



1月 園だより

令和8年1月5日
第三ひもんや保育園園長

あけましておめでとうございます

新しい年を迎え元気な子どもたちの声とともに保育園がスタートしました。ご家族で穏やかなお正月を過ごされたでしょうか。

昨年のことです。風が強く吹いている日に園庭を見ると風に負けることなく元気に遊んでいる子どもたちの姿が見られました。3歳児の子どもがワクワクした表情で保育士に「きょうりゅうのあしあとがある」と伝えその場所に連れていこうとしていました。何のことかと思いきやすぐにあとを追ってみるとスロープのところに恐竜の足跡がありました。すぐに子どもたちが集まり「きょうりゅうどこにいったのかな」「どうやってはいったのかな」と会話が弾んでいます。一人の子が園庭にいる保育士に「みてみてきょうりゅうのあしあとがある」と声をかけその場所に案内している姿がなんとも可愛らしかったです。

恐竜の足跡は、恐竜に興味を持っている2歳児クラスの保育士が仕掛けたものでした。前の日には肉もあったようです。いつもの遊びに工夫をしながら子どもたちのワクワクする気持ちをたくさん引き出しけるような保育に取り組んでいきたいと思います。

今年は、ひもんや保育園との統合に向け準備をしていきたいと思っております。子どもや保護者の皆様の思いに寄り添いながら、職員一同力を合わせ保育を進めていきたいと思っております。本年もよろしくお願いいたします。

～1月の予定～

新年お祝い会（全園児）

身体計測・避難訓練



米作りを終えて

かぶとむし組は春からお米を育ててきました。すずめに食べられないように網をかけ大切に育ててきたお米を収穫した時の喜び、脱穀、もみ摺りの大変さなどお米作りで様々な経験をし、心を動かしていました。最後の工程のもみ摺りは、すり鉢にお米を入れて野球のボールで擦り、優しく息を吹きかけてもみを飛ばすのですが、強く吹きすぎてしまいお米まで飛んでしまうと、慌てて拾い集めていました。みんなで育ててきた大切なお米を見ながら「早く食べたいな」と、おにぎりにして食べる日を楽しみにしています。



残った藁でしめ縄飾りを作りました。



遊びの様子～乳児クラス～



ありんこ組（0歳児クラス）



色水が入っているペットボトルを出してみると手に取り、振ってみたり水の動きを見ていた子どもたちです。保育士が飲む真似をするとじっと見たあとペットボトルに口を近づけ飲む真似をしていました。くり返し遊んでいるうちにカップとペットボトルを自分の前に置きおじぎをする姿を発見しました。仕草に合わせて「いただきます」と声を掛けてみると嬉しそうな表情をしていました。はじめは保育士の真似から始まった遊びですが少しずつそれぞれの中でイメージが広がってきているようです。生活の中で経験していることを保育士や友達と一緒に再現して楽しんでいきます。

ちょうちょ組（1歳児クラス）

おしゃれをしてお出かけをすることが大好きで「これにする」とスカートや髪飾り、ネックレスなど好きな物を選んで身に付けたり、友達に「やってあげるね」と同じものを付けてあげて、おしゃれをしています。おめかしした後は「プリンセスやる」と歌や音楽に合わせて揺れたり、回ったりして踊りそれぞれが表現して楽しんでいます。これからも子どもたちのイメージに寄り添いながら、好きな遊びを保育士や友達と一緒に楽しんでいきます。



てんとうむし組（2歳児クラス）



先日テラスでカブに水やりをしていると恐竜の足跡を発見し「カブを食べに来たのかな。どこにいるかな」とわくわくしながら恐竜の形跡を探しに園庭に出かけました。滑り台の下を覗くと暗く「ライトがいるね」「カメラもね」と探検に道具がいることを思いついていました。保育室に帰るとさっそく、ペーパー芯や空き箱をテープで貼ったり自分の好きな色付けをしながら素敵な探検グッズを作り「明日もっていこうね」と楽しみにしていました。イメージしたものを形にする面白さや作ったもので遊ぶ楽しさをたくさん経験していきたいです。